

## 令和6年度 八津田保育園の自己評価

### 1. 保育園全体として行事の内容及び運営は、目標に沿って行われたか。

令和6年度は、行事等の入場制限緩和を行い、保育参観等の保護者参加行事を実施しながら、保護者のご協力や職員の創意工夫により、行事や日々の保育を実施してきた。子ども一人一人の成長発達を支援しながら、その積み重ねが子ども達の発達や育ちに繋がり、基礎的な生活習慣等を身に付ける大切な乳幼児期であることを職員間で共通認識をもち職員一丸となり、保育理念等に添える保育実践ができたのではないかと思います。

### 2. 職員の研修内容とその成果は現場に反映されたか。

職員の園外研修については、京築管内等の研修会に参加ができた。また、キャリアアップ研修会では、対象職員4名がリモートで受講でき、資質向上に繋がった。また、研修内容については、研修報告書を通し全職員で共通認識を持てるように閲覧を行い、その内容を保育現場に反映するように努めた。

### 3. 保育内容の公表に努力したか。また、その方法は、適切だったか。

保育内容の公表では、コドモンアプリにより、ドキュメンテーションなど、毎日の給食献立や保育活動の写真等を保護者に毎日配信ができたことは、保育内容の公表の観点から、非常に良かったと思う。また、クラスだより・クラスだより号外等を通して保護者の方々に適時、紙媒体でもお知らせしており、保育の公表については、適切に行っていると思う。

### 4. 小学校や地域の関係機関との連携に向けて必要な努力をすることができたか。

小学校や地域の関係機関とは、連絡会等を通して連携の努力をしている。

### 5. 情報を必要とする人に十分な情報の提供ができていたか。

保育園の情報提供は、ワムネット、子ども・子育て支援情報公表システム（ここ de サーチ）や保育園ホームページ上で情報提供をし、保育園見学者については、適時見学を実施し、情報の提供を行っている。

### 6. 保育園として全体的な計画の内容は達成されたか。

八津田保育園の全体的な計画を保育の基本にして、諸計画等を作成し、計画に伴う評価・反省を行いながら、諸計画を適時改善し、達成するよう努力している。内容的には達成されたように思われる。今後とも、職員と意見交換を行い、子どもにとってよりよい保育環境となるべく、全体的な計画等の見直し等を検討し、努力して行きたいと思う。